**リサーチレビュー**

**リサーチマネージメント(初級I, II, III：上級I, II, III)**

**リサーチアドミニストレーション（初級I, II, III：上級I, II, III）**

(どれかに○を付ける。修士１年後期は、リサーチレビューおよび該当科目に〇をする。リサーチレビューの項目について修士1年次にリサーチレビューを行った際に記入すること。)

○○年○○月○○日

（　報告者：　プログラム学生　）

専攻・学年　　○○○○○○専攻・○○課程○年

学籍番号　　　○ＳＣ○○○○○○

氏名　　　　　○○○○

授業科目報告書の提出にあたり記入内容について主指導教員(〇〇 〇〇教授)の承認を得ました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| アドバイザリーコミッティ  または  指導教員チーム | ・氏名（所属・職名）  ・  ・ | |
| レビュー論文名  （リサーチレビューを行った際は記入） | ・  ・  ・ | |
| 研究報告内容あるいはリサーチレビューの要約  （資料添付可。別紙も可能である。必要に応じて増やしてよい。） |  | |
| ゼミ・学会発表等での質疑応答  の内容 |  | |
| 今後の課題 |  | |
| アドバイザリーコミッティ  または  副指導教員(チーム)からのコメント |  | |
|  | 学生の  自己評価 | 主指導教員の評価  ５段階評価及びコメント（コメントは任意） |
| 問題を設定する |  |  |
| 計画する |  |  |
| 調査・研究する |  |  |
| まとめる |  |  |
| 発信する |  |  |

○学生の自己評価に基づいて，学生と議論をしながら主指導教員が評価を行う。**下記に挙げる数字による評価を5段階で評価を行う。**

○評価は5段階とする。3が標準である。4は優れている，5は特に優れているということであり，2と1はその反対である。

○各評価の視点

・問題を設定する：課題・問題の設定の仕方は適切であったか。

(主として教員が問題を設定した場合は評価しなくてもよい。)

・計画する：研究計画は緻密に，周到になされていたか。

・調査・研究する：具体的に研究は進展したか，研究能力は伸長したか。

　　　　　　　 　関係する論文を十分に読みこなせていたか，自分のものにできていたか。

・まとめる：現時点での調査・研究成果をうまくまとめられていたか，今後の課題は明確

にできたか。

・発信する：プレゼンテーション・質疑応答はうまくできたか。

※　記述スペース・ページは自由に増やしてよい。また別紙も可能である。

※　その他、自身の記録として残したい資料も自由に付け加えてよい。